

ここでつながる笑顔と想いは、
きっと北海道の未来を
温かく照らす光になるはずです。



NPO法人ソルウェイズ

代表理事 運上 佳江

法人本部

札幌市中央区北10条西19丁目1-1

事務局

札幌市北区新琴似9条5丁目3-6-202

☎ 011-839-1844

✉ mail@solways.or.jp

ホームページ



Facebook



Instagram



X



メルマガ



Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

この冊子は、『公益財団法人日本財団』の助成を受けて制作しました

2025年11月発行



NPO法人
Solways
2025

どんな重い障がいがあっても、
地域で生きることができる社会づくりをする

太陽 Sol+always = Solways

こどもたちは、私たちの太陽。

こどもたちを、いつも明るく、照らしてあげたい。

こどもたちに、いつもあたたかく接したい。

母親（太陽）のあたたかさで、いつまでも守ってあげたい。

「太陽・希望(sol)」への「道(Ways)」を作っていきたい。

「Solways」には親が子を思う気持ちが込められています。



Message メッセージ

私には、医療的ケアが必要な重度の障がいがある娘が二人おります。娘たちが生まれた当時は、重度の障がいや医療的ケアのあるこどもが利用できる保育園をはじめ、日中預かってくれるような場所がほとんどありませんでした。

娘たちが小さい頃は、痰が詰まり窒息しないか、てんかん発作などで容体が急変したりしないか、母親は、1日中気が抜けないうちで家にこもりきりで介護をする、孤独な日々でした。

私たち親は、医師でも看護師でもありません。ただのお母さん、お父さんだったのに、ある日突然、重度の障がいのあるこどもの親となり、医療的ケアをしなくてはいけなくなりました。医療的ケアをしなくては、我が子が死んでしまう、その恐怖とプレッシャーは言葉にしがたいものです。

でも、それでも、この日々が「介護」ではなく「子育て」だと私たちは思いたかった。

娘たちは、私たちにとっては、医療的ケアの必要な重度の障がいのある「こども」ではなく、可愛い「こども」です。

重い障がいや医療的ケアのあるこどもたちが、当たり前になんと同じくこの地域に生活しているということを知ってほしい。「こども」は「こども」らしく育てほしい。

そんな思いで、同じ境遇の母親たちと2017年にソルウェイズを設立いたしました。「どんな重い障がいがあっても、地域で生きることができる社会づくりをする」を法人理念に掲げ、ご家族のレスパイト、母親の離職防止、きょうだいへの支援を行ってきました。

ソルウェイズは、法人理念や活動に想いを寄せ、応援してくれている皆様のおかげで、事業を継続することができています。

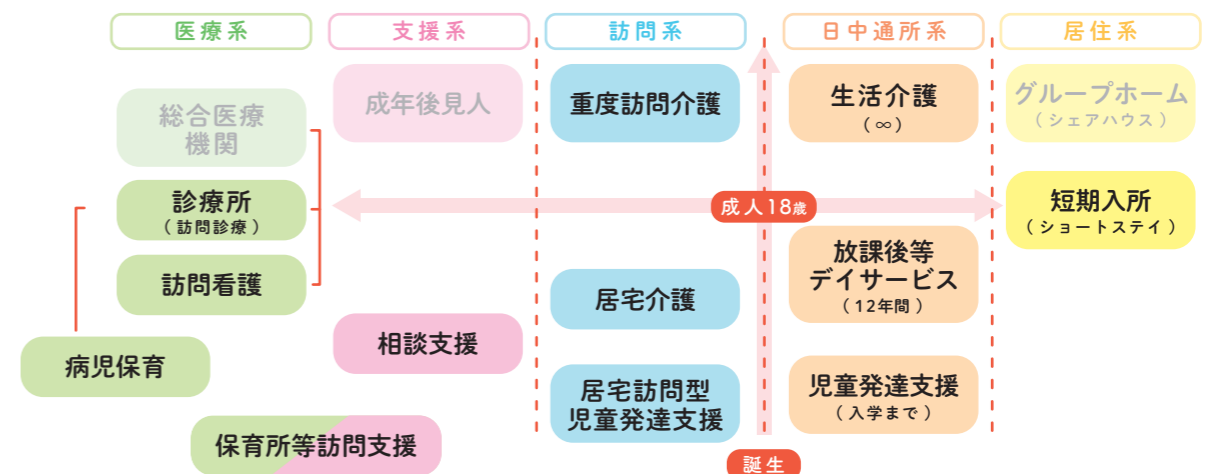
重い障がいや医療的ケアがあるこどもたち、ご家族、そして応援してくれている皆様のご期待に応え、共に歩んでゆけるようにこれからも邁進していく所存です。今後ともよろしくお願いいたします。

NPO法人ソルウェイズ
代表理事 運上 佳江

どんな重い障がいがあっても、 地域で生きることができる社会づくりをする

NPO法人ソルウェイズは、医療的ケアのある重症心身障害児を在宅で介護しているお母さんたちが集まり、こどもたちの居場所を作りたいと、2017年に立ち上げた団体です。医療的ケア児や重症心身障害児が地域生活を支えるための5つのカテゴリーを考え、児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護（札幌市・石狩市に5箇所）、そして訪問看護、居宅介護、相談支援、ショートステイ、小児科クリニック、病児保育などを活動を進めてきました。これからも、当事者、その家族の声を聴き、カタチにしていきます。

重症児者等の地域生活(小児在宅)を支える5つのカテゴリー



※現在当団体が運営しているのは白抜き以外のところになります。

ソルウェイズのあゆみ



デイサービス

重症児デイサービスとは？

重度の身体的・知的障害の判定を併せ持つ重症心身障害児や医療的ケア児を対象とした通所施設です。看護師や保育士(児童指導員)、機能訓練士(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)など、専門資格を有するスタッフが常駐していますので、医療的ケアはもちろん、人工呼吸器を使用しているお子さんも安心してご利用いただけます。

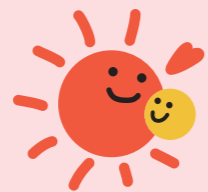
日常生活のケアを行いながら、季節を感じる活動、感覚や身体を使ったあそび、お友だちと一緒に出かけ、事業所間での交流など、こどもたちもスタッフも楽しく過ごしています。ご自宅や学校の送迎も行っています。

※ 医療的ケア児の場合、主治医に医療的ケアのスコア判定表に記載をお願いすることがあります。
札幌市・石狩市に複数の事業所があり、地域に暮らすお子さんのニーズにお応えします。

重症児デイサービス

ソルキッズ 居宅訪問型児童発達支援 バンビ

札幌市中央区北10条西19丁目1-1
☎ 011-676-4557



ソルキッズ

法人で最初に開設した経験豊富な事業所です。
こどもたちの「キラッ」と光る瞬間を大切にしています。

バンビ

ご家庭での時間を大切にしながら、お子さんの「できた!」をいっしょに喜び合い、
ゆっくり社会へつながる準備をしています。



多機能型重症児者デイサービス

モアナ

札幌市北区新琴似9条5丁目3-16
☎ 011-299-4433



「元気」「勇気」「陽気」をモットーに、
こどももスタッフも全力で楽しみ、小学生から高校を卒業した世代まで
切れ目のない支援を行なっています。



重症児デイサービス

リノキッズ



札幌市南区澄川5条3丁目9-10ライオンズマンション1階
☎ 011-374-5772



こどもたちと一緒にいっぱい遊びたい！
ワクワクな経験を一緒にしたい！という
想いのあるスタッフと、かわいいこどもたちが、毎日元気に賑やかに過ごしています。



重症児デイサービス

あいキッズ 保育所等訪問支援 シンバ

石狩市花川南2条3丁目92「こども未来支援拠点あいのカタチ」2階
☎ 0133-62-8103



詳しい活動内容は8ページへGO!

あいキッズ

「こどもの喜びが大人に伝わる。大人の喜びがこどもに伝わる。」をモットーに関わる
みんなが楽しいと思える発達支援を目指して日々活動しています。

シンバ

専門スタッフが保育所などを訪問し、お子さんの成長と発達を、集団生活を通して
やさしく見守りながら支援します。



重症児デイサービス

ラナキッズ



札幌市北区新琴似9条4丁目5-17
☎ 011-299-3979



お出かけしやすい環境の中で、こどもたちが地域社会とつながり、
生きた経験を育める支援を行っています。



訪問看護・居宅介護

訪問看護とは

看護師、理学療法士、作業療法士が自宅や入居施設に訪問し、状態観察や医療的ケア、リハビリテーション等を行います。赤ちゃんから高齢の方まで幅広い年齢層の方を対象とし、介護者が外出している間のケアや、保育園に通う医療的ケア児のサポート等、柔軟な対応も可能です。また、病院や在宅医と連携しながら、退院後の在宅ケア指導や、自宅で最期を迎えたいという希望に沿った看護も行います。同じ地域で生きる仲間としてライフイベントと一緒に楽しみ、笑顔で幸せな日々を送れるようサポートします。



訪問看護ステーション
あみえる 札幌市北区新琴似9条5丁目3-6-102
☎ 011-500-2871



訪問範囲：札幌市全域、石狩市（厚田・浜益区除く）

0歳から看取りまで、すべての人の「その人らしい日々」を支える訪問看護を行っています。医療的ケア児をはじめ、さまざまな世代・疾患の方に寄り添い、ご家族・学校・地域と手を取り合いながら、笑顔と安心を届けます。「つながり」「支えあい」「想いをみえる形にする」看護。一人ひとりの暮らしを、やさしく、確かに支え続けます。



居宅介護とは

在宅生活を支援する訪問型の障害福祉サービスです。介護福祉士や看護師が、日常生活支援や通院介助・外出支援などサポートを行います。喀痰吸引研修を受けたスタッフも在籍しています。デイサービスの利用に合わせて出発準備や帰宅後の介助を行うことや、訪問看護と組み合わせて長時間の訪問も可能ですので、ご相談ください。当事者や介護しているご家族の毎日に寄り添い、楽しく過ごすことができるように、生活をサポートします。



居宅介護事業所 **リマ** 札幌市北区新琴似9条5丁目3-6-101
（重度訪問介護・移動支援） ☎ 011-299-5605



訪問範囲：札幌市全域、石狩市（厚田・浜益区除く）

どんな重い障がいがあっても、「わたし（僕）らしく生きることができる。」
世の中にある「当たり前」が、わたし（僕）にもある。
自尊心を大切に、自分らしさの実現のお手伝いをします。



相談支援

障がいのある方やそのご家族を対象に、福祉サービスのご案内や手続きのお手伝いをします。

医療的ケア児等コーディネーター養成研修を修了した相談支援専門員を配置しており、医療的ケア児者の支援計画相談を中心に相談を受け付けています。

お悩みやご相談の方の環境に応じて、情報提供や関連機関との連絡調整などを行います。

医療的ケア児者相談ステーション

みらいく

札幌市中央区北10条西19丁目1-1
重症児デイサービスソルキッズ内
☎ 011-676-4557



こどもと家族に寄り添い、伴走しながら、地域のなかで一緒にみらいへ歩んでいこう

新部署

人材育成センター

人材育成センターは、法人内の人材育成を総合的に担う部門です。

採用から研修、評価、配属までの流れを一本化し、職員一人ひとりが成長し続けられる環境を整えることで、安定的に質の高い支援を提供することを目的としています。また、地域や他団体との連携を通じ、学びの場を法人の外にも広げ、地域全体の支援力向上にも貢献していきます。

1) 研修の企画と実施

必須研修と専門研修を体系化し、年間計画に基づいた研修を展開します。オンラインと対面を組み合わせた学びの場を整え、現場に直結するスキルアップを実現していきます。

2) 地域との交流・連携

地域の団体や専門職と合同で研修や情報交換会を企画し、支援ネットワークを広げていきます。地域全体で支援を育む体制づくりを進め、ゆくゆくは北海道内外へのモデル構築を目指します。

3) 人材育成サポート

中堅職員を対象としたリーダー研修や、メンター制度を新たに整備します。次世代リーダーを現場から育てる仕組みをつくり、支援者が安心して成長できる環境を築いていきます。

4) 情報発信と啓発

SNSやホームページを活用し、研修や活動の成果を発信していきます。取り組みを広く伝えることで、地域に人材育成の輪を広げ、法人の信頼性とブランド力を高めていきます。



いけプロ

北海道で暮らす医療的ケア児の
未来を拓くプロジェクト

ソルウェイズは、2017年より「**どんな重い障がいがあっても、地域で生きることができる社会づくりをする**」を法人理念に掲げて活動しています。地域のニーズに応えながら、札幌市と石狩市で、重症児デイサービス(5事業所)、生活介護、居宅介護、訪問看護などの事業を運営してきました。

事業を展開している中で、必要性を強く感じ、ご家族からの要望として多く寄せられた「**お泊まりできる場所**」の開設に向けて、2022年より動き始めました。

重い障がいや医療的ケアがあってもお泊まりができ、かつインクルーシブな拠点の開設をスタートに、**地域での生活続けるための仕組みづくりを北海道で広げていく**、それが「北海道で暮らす医療的ケア児の未来を拓くプロジェクト」、通称「いけプロ」です。

地域で生活するということは、当事者・家族・医療・福祉のサービスの繋がりがばかりが強くなっても実現には至らず、行政・家族会・地域住民と情報交換や交流を行い、地域全体で支える仕組みを構築することが必要です。そのロールモデルとなるよう、プロジェクトを進めてまいります。

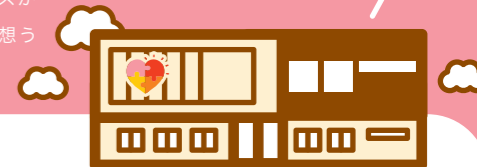


こども未来支援拠点
あいのカタチ

建物探検ツアー

小児科クリニック、病児保育、児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護、ショートステイ、カフェスペースを含む複合型施設の名前は、「こども未来支援拠点「あいのカタチ」」。NPO法人ソルウェイズが運営するすべての事業所や活動が揃うことで、家族を支援するカタチになり、こどもたちやご家族を想うさまざまなピースが集まった「愛のカタチ」になるという思いをこめて名付けました。

2階には何があるの？



「コタン」は、おばあちゃんの家に泊まるような
アットホームなショートステイを目指しています。
お友だちと楽しい夜の時間が過ごせるようお手伝いします。

「こども未来支援拠点「あいのカタチ」」の2Fには、北海道で初めて制度を活用した「地域こどもホスピス」となる、医療的ケア児に対応した「医療型ショートステイ」を行っています。「コタン」とはアイヌ語で、集落または数件の家で構成される地域を表しています。『レスパイトハウス コタン』が目指す地域こどもホスピスは、当事者、家族、地域すべてが繋がりがらつくってまいります。



特徴

医療的ケアに対応した「地域こどもホスピス」
人工呼吸器の使用や頻回な痰の吸引も、夜間を通して対応します。
ご家族の十分な休息を目指し、希望するご家族には「ファミリー利用」として使用することも可能です。

おばあちゃんの家にお泊まりするよう「アットホーム」
ただ泊まる場所だけではなく、交流や療育活動なども取り入れ、おばあちゃんの家泊まりに行くような、お友だちとお泊まり会をするような、「おうち」のような場所づくりを実現します。



重症児デイサービス あいキッズ

- 重症児・医ケア児に特化したデイサービス
- 看護師・セラピスト・保育士など多職種が在籍
- 人工呼吸器を使用するお子さんも利用可

★ 手作りが大好きなスタッフ
なんでも作っちゃうよ！ ★



ソルラウンジ

子育ての交流の場を目指して

期間ごとに地域の飲食を提供したり、ベビーマッサージや子育てに関するサロンを実施したり、地域や自然をテーマにしたこどもたちが学べるイベントを開催するなど、たくさんの交流の場としての空間を目指します。



家族と一緒に夏休みの自由研究を開催しました！

発見！

施設内の利用者ではなくても、気軽に遊びに来ることができるイベントが開催されてます！

イベントではケータリングを頼んで、ラウンジで楽しみました♪



病気を診るだけでなく、「一緒に子育て」ができるよう、職員一同丁寧な診療を心がけています。

あいのかたち
1F



来てよかったと思われるクリニック

いしかり こどもクリニック

地域の多様な子どもたちと

その家族を支えていくという使命をもって、

地域に根差した活動を行います。

こどもが熱を出した、咳や鼻水が止まらない、クリニックを受診される理由のほとんどはお子さんの体調不良です。そしてクリニックを受診した後も、すぐに病気が治ることは少なく、ご家族にとってはしばらく辛い時間が続きます。つまり、クリニックを受診するということはお家族にとって決して嬉しい出来事ではありません。

辛い出来事を少しでも嬉しい出来事に変えていきたい。
来てよかったと思っていただける、私たちはそのようなクリニックを目指します。

例えば、初めてのワクチン、初めて出した熱。こどもたちの思い出とともにクリニックもあり続けたいと願っています。

クリニックをより良い場所にしていくためには皆様の協力が不可欠です。一緒に盛り上げていってください。
末永くよろしくお願いします。



▲受付 大きなライオンの看板が出迎えてくれます。



▲処置室 車椅子も入れる広さ。4部屋あるので待ち合いが混むことはほとんどありません。

ホームページ



Instagram



公式LINE



小児科 ☎0133-72-9900

小児外来	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00-12:00	○	○	○	○	○	○	-
午後 14:00-17:00	○	○	○	-	○	-	-

外来リハビリ

理学療法士と作業療法士が各1名在籍し、主に重症心身障害児を対象とした外来リハビリテーションおよびコタン利用中のリハビリを実施しています。

ワクチン	月	火	水	木	金	土	日
14:00-15:00	○	○	○	※	○	-	-
15:00-17:00	-	-	-	※	-	-	-

※第1木曜日のみ休診
ワクチン外来の予約は1週間前まで可能です。BCGの場合は木曜日午後のみとなります。

体調の優れないお子さんが、安心して過ごせるよう専任の保育士と看護師がお迎えます。

あいのかたち
1F



病児保育室 らいおん

病児保育とは？

風邪などで保育園・学校などを休まなければならないお子さんが安全に1日過ごし、保護者のみなさんも安心してご利用いただける保育です。

お熱が出ている時から利用しても大丈夫！

3つの特徴

小児科併設

診療後すぐの入室が可能

専任保育士常駐

経験豊富な保育士が体調面を観察しながら保育を行います

お迎え型保育

保育園等登園後の急な体調不良にも対応！保護者に代わるお迎え型保育

ご利用の流れ

ご予約

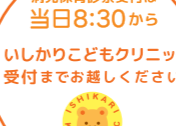
下記より
ご予約ください
前日12:00～当日7:00まで



ご予約
問診票
記入
LINEにて
保育室より
ご連絡
ご予約
完了

受付・受診

病児保育診療受付は
当日8:30から
いしかりこどもクリニック
受付までお越しください。



ご利用

診療後
隣の保育室へ
ご案内します。



詳細はこちら



送迎にかかる費用(タクシー代金)の4分の1をご負担いただきます。

ご利用時には、それぞれのかかりつけ医へは受診せず「いしかりこどもクリニック」での受診となります。受診の際に発生する医療費などは保護者負担となります。お迎え時に、健康保険証・子ども医療費受給資格証を持参してください。

お子さんの保育園・幼稚園での急な体調不良

お迎え型保育のご利用の流れ

1



クリニックへ
ご連絡ください

保育園や幼稚園などで急に
お子さんの体調が悪くなったとき、
保護者の代わりにお迎えに行く
ことができます。
ご利用の際にはお電話ください。

2



保育園・幼稚園へ
お迎え代行

タクシーにてスタッフが保育園・
幼稚園に直接迎えに行きます。

3



直接クリニックに
向かいます

お子さんを乗せてクリニックまで
直接向かいます。

4



受診後、病児保育室
にてお預かりします

クリニックで受診をし、病児保育室
にてお預かりいたします。お迎え
の時間までご安心ください。





後援：北海道、札幌市、石狩市

Supported by THE NIPPON FOUNDATION

この活動は、『公益財団法人日本財団』の助成を受けて実施しています

私たちNPO法人ソルウェイズの想い

それは、「どんなに重い障がいがあっても、生まれ育った地域で、あたりまえに生きていくことができる社会」をつくることです。しかし、2017年に事業をスタートしてから、重心型のデイサービス運営から訪問看護や居宅介護、小児科クリニックなど、0歳から100歳、障がい児から者、高齢者、看取りまでと取り組みを幅広く行ってきました。その中でも、重度障がいはないが、小児がんや難病のこどもたちに関わらせていただく機会もあり、対象は、重い障がいや医療的ケアのあるこどもたちだけに留まらないと考えています。

地域を北海道として考えるなら… 北海道は、広大な土地。その広さの中で、たった一つの団体だけでは、この願いを実現することはできません。だからこそ、私たちは、同じ「想い」を胸に抱く多くの仲間と出会い、共に未来を拓いていきたいと考えています。

重い障がいや医療的ケアのあるこどもたち、小児がんや難病のこどもたちが、家で生活していくには、医療や福祉、地域の人々のさまざまな支えが重なり、そのご家族を支える「カタチ」となっていきます。仲間一人ひとりが、支援の「カタチ」の「ピース」です。イベントを通じて、重い障がいや医療的ケアのあるこどもたち、小児がんや難病のこどもたち、そのご家族を支えるさまざまな「カタチ」が生まれますようにと願ってます。

運上 佳江



活動地域

横浜



特定非営利活動法人心魂プロジェクト

難病児・障がい児・きょうだいへ「劇場空間デリバリー」

「ワクワク・ドキドキ・感動を難病児・障がい児・きょうだい児とご家族へ届けたい」という理念に基づき、劇団四季や宝塚歌劇団出身の俳優が中心となり本格的なパフォーマンスを届ける公演事業、本格的なパフォーマーを育てる育成事業、子ども・ご家族同士がつながるコミュニティ事業、そして活動を通して得た学びを広げる普及啓発事業という4つの活動を展開しています。



フェスタに向けて一言

今年、関東を離れた泊まり有り地向かう遠方ツアー最後の目的地は北海道。日本各地の皆様から頂いた想いをパフォーマンスに乗せて皆様にお届け致します。



フェスタに向けて一言



ここにいてくれてありがとう！

きょうだいのためのヒーロー「たねまき戦隊シブレンジャー」のシブレッドより



NPO法人しぶたね

活動地域

大阪から
どこへでも



病気のある子どもの「きょうだい」を応援しています

- ①きょうだい为主役になり、安心の空気の中であそびきるワークショップ「きょうだいさんの日」の開催(小学生向け、中学生以上向け、親子一緒、きょうだいを亡くした子ども向け、病院などに出席)
- ②病院の廊下で待っているきょうだいとあそぶ活動
- ③きょうだいのための小冊子の作成配布
- ④支援者向けを増やしてつながる「シブリングサポーター研修ワークショップ」
- ⑤「きょうだいの日(シブリングデー)」にあわせた啓発など

合同会社
パレットイブ

活動地域

東京



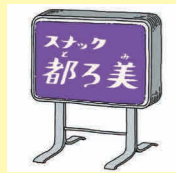
毎日のケアの時間に
クスッと笑える瞬間を届けたい

在宅介護生活から生まれた「あったらいいな」をカタチにして皆さんにお届けします。



フェスタに向けて一言

皆様にお会いできるのを楽しみにしています！ぜひ手に取ってお気に入りを見つけてください！



活動地域

全国
バーチャル店舗



スナック都ろ美（一般社団法人mogmog engine）

「もぐもぐは、それぞれ」をモットーに、
全ての人が食を楽しめる社会を目指しています！

噛む力、飲み込む力が弱い摂食嚥下障害のある子どもを育てているママやパパのコミュニティ「スナック都ろ美」を運営しています。全国から1,600名を超える当事者が集まり、ZOOMやLINEを通してすぐに役立つ情報交換をしています。「食」に関する情報以外にも20以上の部活があり、知りたいことや、やりたいことを叶える仲間ができて毎日が楽しいと好評です！企業様からサンプルを配送してもらったり、イベントも多数開催しています！



フェスタに向けて一言

子どもたちがワクワク、ドキドキしゃちやうみんなと一緒に食べられる「インクルーシブフード」という新しい概念の商品も開発しています。障がいのあるなしに関係なく、食を楽しみ、人生を楽しめる環境を整えます。摂食嚥下障がいのあるお子様がいる方は、HPより常連（会員）さんのご登録をお願いします！※全て無料です



ネマリンミオ パチーの会

活動地域

全国



筋肉が弱くても、輝ける個性がある

ネマリンミオパチーの会は、小児患者さんとお家族が安心してつながれる場を提供し、交流や情報共有を通じて支え合うことを目的としています。医療・リハビリ・日常生活に関する情報発信を行い、将来的には治験への参加も視野に入れています。現在は定期ミーティングや難病関連集会での講演などを中心に活動しています。

フェスタに向けて一言

みなさんに疾患のことを知ってもらえると
うれしいです！



特定非営利活動法人U-mitte

活動地域

帯広
とかち



重症児者の輝く笑顔で地域と未来をつなぐ

どんなに重い障がいや病気が重くても、生まれた街で
大好きな家族と普通に暮らすことを目指して、地域に
ないサービスの創造と地域と一体で取り組む仕組み
を構築していきます。



フェスタに向けて一言

子ども達の成長を共に喜び合える、あたたかな
繋がりが広がる機会となると思います。
楽しみに参加させていただきます。

あ え り あ

特定非営利活動法人あえりあ

活動地域

主に札幌



医療・福祉・介護のすきまで、架け橋となり、
支え合える社会を。

2021年7月に設立、同年8月に、医療・福祉・介護の有資格者と、サポートが必要な人が、つながり合い助け合えるプラットフォーム「さぼんて」をリリース。医療・介護の専門職による健康教室「ココカラ」「ココカラ保健室」、気付いたら福祉や介護に触れちゃう機会となる「あえりあマルシェ」、介護や介護予防に関するセミナー、医療的ケア児者との外出企画など、札幌市を中心に活動しています。



有資格者による有償ボランティア

フェスタに向けて一言

地域に選択肢が増えて、もっと自分で選ぶ
ことができる社会になるよう、みなさんと
手を繋いで未来に向かって歩いていき
たいです。



あなまち／こっちゃん

活動地域

札幌、石狩
岩見沢、北広島

全ての方と楽しく、そして綺麗に。

フェスタに向けて一言

こんな美容師さん居るの？！
と言うくらい元気モリモリなこっちゃんに
1度会いに来てください♪

ご自宅や施設、病院等へお伺いして散髪をする訪問
理美容「あなまち」の「こっちゃん」です！
『一期一会の出会いから生涯を見据えて。全ての方と
楽しく、そして綺麗に！』をモットーに、障がいのある
方やひとりでの外出が難しい高齢の方までその人
らしい髪型にするお手伝いをしております。



アビリティーズ・ケアネット(株)
札幌営業所

活動地域

北海道
全域



人間に無能力者はいない、あるのは能力者だけだ。

1966年、心身に障害ある人たちの自立と社会参加の実現
を理念として始まった「アビリティーズ運動」。アビリティーズ
・ケアネットは、この実証企業体として障害者中心に6名で
起業。1972年から海外メーカーと提携して福祉用具の開発、
販売、レンタル事業を開始。その普及活動に取り組みつつ、
NPO法人「日本アビリティーズ協会」は、障害者差別解消法
の制定に向けた活動にも取り組んできました。



フェスタに向けて一言

動きに反応するプロジェクション映像で、
遊びながらリハビリできる話題の「オミ・
ビスタ」を展示します！触れて、動いて、
一緒に楽しんでみませんか？



活動地域

札幌



alaise_handmade(アレイズハンドメイド)

見るだけで、身につけるだけで、
ハッピーな気持ちになれるようなレジン小物

医療的ケア児の長男を含む3児を育てながらレジンを使用したキーホルダーやアクセサリ、ヘア小物を制作しています。ご自分用に、ご家族やお友達用に。お子様から大人の方まで、幅広い方へお選びいただけるようなラインナップになっています！



フェスタに向けて一言

この度、ご縁をいただき参加させていただくことになりました。可愛い小物をたくさん持っています！私自身も医療的ケア児を育てる母として皆さんと一緒にフェスタを楽しみたいと思っています！どうぞよろしくお願い致します。



ケアマミ雑貨のお店 すりいる

活動地域

札幌

ケアマミ雑貨のお店 すりいる

商品を手にとった方が笑顔になりますように

出張販売やマルシェの開催をしています。



フェスタに向けて一言

ワクワク笑顔のみなさんにお会い出来るのを楽しみにしています。



踊れるヘルスケア コンシェルジュ

佐々木陽子

活動地域

札幌

いつまでも自分らしく美しく 笑顔になれるお手伝い

理学療法士としての専門知識をベースに、睡眠・疲労回復・心身のケアをワンストップで総合的にサポート。1人ひとりに寄り添ったアドバイスを提供します。また、フラメンコ講師として、美しい姿勢や身体の使い方を指導し、運動が苦手な方でも楽しめる「運動靴フラメンコ」も展開。踊ることを通じて、心と身体を元気にするお手伝いをしています。「笑顔になれるお手伝い」をモットーに、健康的で輝く毎日をサポートしています。

フェスタに向けて一言

ワンストップで健康を取り戻す札幌発ヘルスケアモデル。まずは睡眠相談室でお会いしましょう！



有限会社COM泉屋

活動地域

旭川



コミュニケーションを大切に、
一人一人に合わせたおしゃれな福祉用具の提供

福祉用具のデザインやパラスポーツに力を入れています。

フェスタに向けて一言

楽しいアイテムがご紹介できる様に準備しております！



NPOくるりんlabo

誰もが自分らしくいられるインクルーシブな
社会について、みんなで考える

医療的ケア児が障害児としてでなく「地域の子どもの一人」として成長できる。みんなが楽しめる場で、普通に医療的ケア児も楽しんでいる。そんな地域・社会づくりを医療者だけでなく、地域の様々な方と協働しながら一緒に考え、イベントなどを企画しています。①こどもみらい塾(地域の方々との協働)②地域学校協働活動(小学生・保護者・教員等との協働)③インクルーシブゼミ(高校生・大学生との協働)



活動地域

札幌



フェスタに向けて一言

分けられることのない誰もが全力で楽しめるイベントになることを楽しみにしています！

多機能重症児者デイサービス



合同会社志桜
多機能型重症児者デイサービス 笑夢

活動地域

札幌



どんな障がいがあっても、楽しく過ごせるよう支援します。

「笑夢」は2016年9月1日、放課後等デイサービスからスタートしました。

利用者様の成長に伴い18歳からでもご利用いただけるよう、2022年4月には生活介護もスタートしました。安全に楽しく過ごしていただけるよう、定期的に重症児者についての研修を重ねております。



フェスタに向けて一言

大きなイベントの参加は初めてですが、笑顔あふれる素敵な1日にしましょう♪



活動地域
札幌
(本社:東京)



Play Everything ～全てをアソビに、もっと自由に～

「身体を自由に動かせることが一番のおもちゃ」をモットーに、スラックレール製品を使って、老若男女、障がいの有無を問わず、元気に楽しく過ごせるように活動をしています。子ども達はもっと元気に楽しく。アスリートはより良いパフォーマンスを。障がいのある人も楽に過ごせるように、製品を作り、普及に取り組んでいます。玩具メーカーらしく、おもちゃの本質である、繋がりを作ることを大切にしています。



フェスタに向けて一言

ジリリタは、すべての皆さんが元気に、楽しく、そして楽に過ごせるように活動しています。当日は、どなたにもワクワクしていただける体験をお届けします。どうぞよろしくお願いいたします。



活動地域
札幌



特定非営利活動法人すこやかライフ

Hope to work and the sky is the limit!
(働くことに希望を持ち、可能性は無限大!)

フェスタに向けて一言

手作りのぬくもり、届けます。
あなたのお気に入りが見つかりますように。

特定非営利活動法人「すこやかライフ」は、就労継続支援B型支援施設として、福祉サービスを行なっている事業所を運営するほか、共同生活援助のグループホームを運営しています。就労機会の提供や生産活動、そのほかの活動機会の提供、知識や能力向上のために必要な訓練等をサポートします!



スマイルのわ

活動地域
札幌全域
石狩
(厚田・浜益を除く)



代表:訪問看護ステーションあみえる

ともに生きる。ともに笑う。

札幌市、石狩市で子どもから高齢者まで、年齢や疾患とわず訪問看護をしている団体です。北区で活動している来夢ライン訪問看護ステーション、訪問看護ステーションアシスト篠路。北区と豊平区で活動している訪問看護ステーションあみえる。厚別区で活動している、訪問看護ステーションFit、南区で活動している訪問看護ステーションエールで構成されています。



フェスタに向けて一言

ともに楽しみましょう!



The St Monica
セントモニカ

活動地域
札幌



すべてのひとへ心と身体に寄りそいます

「BABY&MOTHER」シリーズを中心に、赤ちゃんから高齢者まで、使える保湿クリームをご提供しています。セントモニカは、薬剤師が代表をつとめ、インクルーシブな誰もが心地よい生活を営めるように、ハンドタッチケアを通じ、スタッフの育成や当事者家族の皆さんへのお教室事業も行っております。



フェスタに向けて一言

ハンドタッチケアでほっと一息、お手伝いいたします。



活動地域
札幌



長期入院の子どもと付き添い家族を支える会 by NPO法人イナナクル
病児と家族が普段と変わらない生活ができるように、ともに歩む
NPO法人イナナクルは、病児とその家族が、どこにいても、病気があっても“あたりまえの日常”を過ごせる社会を目指して活動しています。札幌市内の小児病棟を中心に、退院後の暮らしにも寄り添いながら、病児と家族が安心して過ごせるよう、ともに歩んでいます。活動の中心は、北海道小児がん拠点病院とその連携病院です。4病院の小児病棟で、付き添うご家族にこだわりカフェのお食事を無償でお届けしています。

フェスタに向けて一言

イナナクルのブースでは、こだわりの販売品とともに、みなさんをお待ちしています♡スタッフは病気経験のある子を子育てしています。おしゃべりも大歓迎です!立ち寄ってくださった方と、その時その瞬間にしかない時間を過ごせたらと思います。



特定非営利活動法人 テレサの丘

活動地域
苫小牧



～笑顔あふれる子どもたちの未来を、地域全体でつくることの出来る社会を夢見て～

医療的ケアを含む重症心身障がいを抱えるお子様の為の児童発達支援・放課後等デイサービス「ヒーロー」、成人しても安心して通所する為の放課後等デイサービス・生活介護「きゃんばす」、児童発達支援・放課後等デイサービス「Vit」を運営。保護者支援、きょうだい児支援、豊かな職員育成も大切にしています。どんな子どもにとっても豊かな未来が待つ社会を願って、地域と連携して活動したいと思い、令和元年5月に設立しました。



フェスタに向けて一言

みなさんにとっても、私たちにとっても、たくさんの笑顔があふれる1日となりますように! オトナもワクワク♪



活動地域

札幌



一般社団法人ハートキッズライフリンク

100万人のためでなく、ひとりのLIFE(命と生活)をつなぐ手術をしないと生きられなかったり、生活するのに医療的ケアが必要だったりといった「医療依存度が高い」領域の子どもの医療を創る活動をしています。この医療の質を、私たちは人の質ととらえ、①医療者育成、②病気や疾患のある生活の意思決定支援、③社会啓発といった「人づくり」に注力。その先にあるビジョンは、昨日よりひとつでもつながる命が増える世界、医療者もご本人も、誰もが夢を持った時にのびのびと背伸びができる世界です。



フェスタに向けて一言

わくわくの種がたくさんまかれて育ちますように！



活動地域

北海道
(オンラインは全国)



北海道小児膠原病の会

疾患を持って生きる子どもたちが自身の可能性を信じて成長していくことを！
疾患が何らかの障害にならない豊かな社会を！

オンライン交流会保護者向けラインオープンチャット
「膠原病のおやつ時間」
2024年度 全道の教職員対象のアンケート
2025年度 膠原病のある子どもと家族のアンケート
サイト「みんなで学ぼう膠原病」の運営
周年イベント実施



フェスタに向けて一言

子どものわくわく、笑顔は、社会の、世界の宝物です。みんながつながることで、子どもがわくわくできる安心の場所が広がることを願っています。



Fresh Foot

●訪問フットケアステーション●

訪問フットケアステーション
FreshFoot

活動地域

札幌



ご自宅に居ながらプロのフットケアを受けれます。

フェスタに向けて一言

子供の爪トラブルもお気軽にご相談ください。

訪問フットケアステーションFresh Footは、医療や介護が必要な方、高齢者、外出が難しい方などを対象に、自宅や施設へ訪問して行うフットケアサービスです。爪の変形・肥厚・角質などのトラブルを専門的にケアし、足の健康維持と歩行機能の向上をサポートします。



活動地域

札幌



有限会社マネジメントコンサルタント 就労支援B型ANGEL
利用者様の「楽しい」「好きかも」「出来るかも」の実現を心掛け、遊び心の福祉を地域と関わりながら感情が動くような事業所を目指しております

レザークラフト、編み物、クラフトワーク、飲食(pizza・スープカレー) 地域公園清掃、シール貼りその他委託業務を通してバザー、マルシェ、イベント等に参加しております。沢山の方々と触れ合い取り組み若い世代の方々や地域の方々に福祉の魅力をお伝えしたい取り組みを行っています。

フェスタに向けて一言

沢山の方々へ少し遊び心のある福祉で新たな魅力を発信していきます!!!
LOVE YOU ALWAYS



MUN'S DOUGHNUT

活動地域

札幌



まあるい、しあわせ。

”誰も排除されないお店をつくる”をコンセプトに、札幌市手稲区でドーナツ販売をしています。ドーナツは、手稲店から車で3分ほどの手稲区曙にある専用工房で製造・パッケージ。作りおきはせず、できたての美味しさをそのままお届けしています。



フェスタに向けて一言

素敵な会場で、素敵なイベント！
大変楽しみにしております！



活動地域

北海道

北海道医療的ケア児者家族の会 Team Dosanco

医療的ケア児者が住み慣れた地域で安心して暮らせるインクルーシブ社会を目指しています。

北海道医療的ケア児者家族の会 (Team Dosanco) は、「地域で安心して笑って暮らせるインクルーシブ社会」を目指し活動しています。家族同士がオンラインや対面の交流会を通じてホッとできる場を作り、育児や医療、福祉の仕組みについてお互いに情報を分かち合っています。また、エスコンフィールドへの遠足など、当事者やご兄弟、支援者と一緒に楽しめるイベントを通じて、地域での楽しい思い出を増やし、子どもたちが自分らしく生きられるよう、より良い支援の輪を広げるための声を行政に届ける働きかけも大切にしています。



フェスタに向けて一言

イベントを通じて子供達に関わるすべての人がつながり、それぞれの持ち味を生かしながらより良い支援につながるといいなと思っています！

MENARD FACIAL SALON

メナードフェイシャルサロン
手稲前田

活動地域

札幌



自分をいたわる時間が、心のリフレッシュになりますように。

美容は単なる外見のケアだけでなく、心のリフレッシュや自己肯定感の回復につながります。日々忙しく過ごしている、そんな方々に寄り添い、少しでも癒しのお時間をご提供させて頂く為に、メナードフェイシャルサロン手稲前田では、フェイシャルエステやハンドケア、短時間でできるお手入れ方法のご提案、セルフでできるメイクレッスン等をさせて頂いております。



フェスタに向けて一言

ひとときの癒しと笑顔が、
明日への小さな力になりますように。



山鼻てらす
山鼻てらす

活動地域

札幌
(中央区)



フェスタに向けて一言

子どもたち、ご家族や支援者の皆様にとって、新しいつながりや温かい交流が生まれる場となることを願っています。

「照らす」 地域を明るく照らす場、
「テラス」 リラックスできる場、
「tell us」 相談の場

山鼻てらすとは、地域コミュニティスペース地域の拠り所として「自分を活かす場所・地域とつながる場所・相談できる場所・ほっと休める場所」を目指し、『やまてらCafé』『やまてら文庫』『やまてら体操』などの活動を定期で実施しています。

ハ軒内科ファミリークリニック

医療法人社団優希
ハ軒内科ファミリークリニック

活動地域

札幌



全ての人に、連続的で、適性な医療を提供します。

西区ハ軒で、救急専門医による外来診療（小児～高齢者まで幅広く対応）と、365日24時間対応の訪問診療を行っています。外来診療は、小児の風邪診療を得意としており、多くの小児患者さんにも対応させて頂いております。訪問診療は、外科、神経内科、救急、緩和ケア、総合内科のDrで運営しており幅広い疾患・状態の患者さんに対応しています。また、法人内にケアマネ事業所や訪問看護ステーションも併設しており、緊密な連携をとっています。



フェスタに向けて一言

素敵な企画、ありがとうございます。
当院の活動を少しでも知っていただくと嬉しいです。



株式会社ライズリング

活動地域

江別



年齢に関係なく、どんな障害や病気でも、
住みたい場所で暮らし続けることが出来る地域に。

障害や病気があっても、学校や仕事に行けない事があっても、一人の人間として、その地域で暮らし続けたい。様々な「その人らしさ」を「それで良い」と認め合い、安心していただける居場所作りの一端を担えるように活動しています。『本当に必要なのに地域に無い…であれば、作れば良い!』関わる人達が笑顔で暮らし、人生を締めくくれる居場所をつくるため、皆さんと共に歩んで行きたいと考えています。



フェスタに向けて一言

初の札幌での開催!!
皆さんこのフロンティア・スピリッツで、
どんな困難も乗り越え、新しい道を切り
開いていきましょう!!



Lovin'Life



Lovin'Life

活動地域

北海道
全域



フェスタに向けて一言

視線入力やスイッチで「楽しさ」「お子さんの興味を探る」を是非体験してください!ご相談事もお気軽にお申し付けください!

～あなたの愛すべき人生(Lovin'Life)との結び目に～

視線入力装置等のコミュニケーション支援やeスポーツ支援の傍ら、街の電気屋さんとして地域住民のお力になっています!今まで困難であった日常での意思伝達や遊びができるようセッティングを行い、QOLを向上する事を目指します。全国で難病患者や医療的ケアが必要なお子様を支援してきた経験から、どんな症状でも快適な意思疎通ができるようお力添えをします。

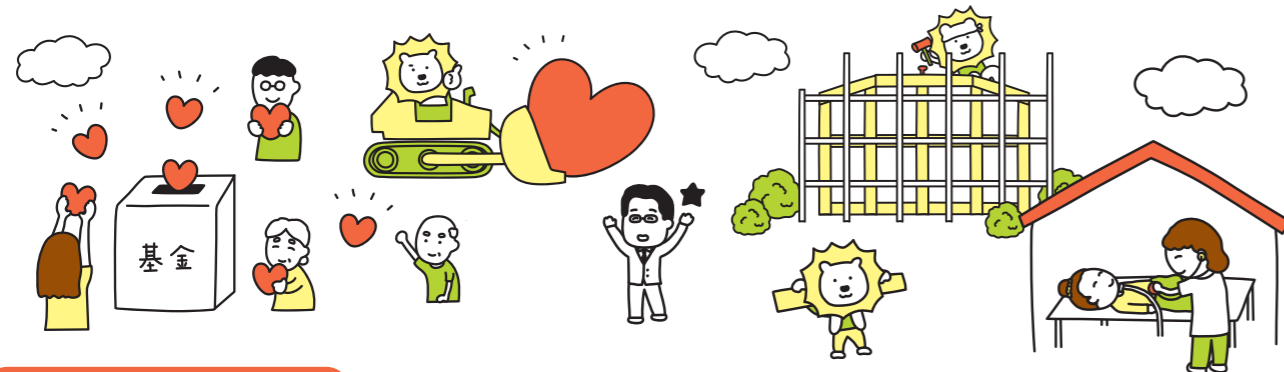
- 特定非営利活動法人 for R
- コロボックル薬局
- 株式会社民間救急 RUN
- 特定非営利活動法人 iCareほっかいどう
- 一般社団法人ソーシャルパートナーズ北海道
- 一般社団法人 JOY
- 江別介護ママの会
(協力団体:ココルクえべつ/文教大学スマイルプロジェクト)
- 北海道重症心身障害児(者)を守る会
- 社会福祉法人北翔会 医療福祉センター札幌あゆみの園
- 社会福祉法人 麦の子会

- 社会福祉法人札幌協働福祉会 児童発達支援センター
たくあいアクティビティ「むう(夢)」
- エア・ウォーター・ライフソリューション株式会社
道央営業グループ札幌営業所(福祉介護)
- 有限会社アット
- 一般社団法人 日本医療的ケア看護職員支援協会
- 特定非営利活動法人にこっと秋田
- 有限会社石山中央薬局
- 公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金
- 社会医療法人社団三草会 訪問看護ステーションアシスト

さっぽろこどもホスピス

～ 北海道モデル～

生命を脅かす病気や難病を抱える子どもたちとその家族のためのレスパイトハウスを札幌市内に開設します。また、子どもたちの生きづらさや孤独に寄り添い、地域で支える環境づくりに取り組みます。その後、北海道モデルとして全道各地に、地域に根差した拠点を整備されることを支援します。



北海道の課題

- 面積が広い、札幌圏以外のアクセス困難な「地域の医療格差」
- 在宅緩和ケアや地域医療の「連携」とさらなる「充実」

札幌からの都市間距離と所要時間

札幌 ↔ 地方主要都市 距離と所要時間

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・北海道大学病院（北区）※拠点病院 ・北海道がんセンター（白石区） ・札幌医科大学付属病院（中央区） ・北海道立子ども総合医療・療育センター（手稲区） ・市立札幌病院（中央区） ・KKR札幌医療センター（豊平区） ・札幌北楡病院（白石区） | <ul style="list-style-type: none"> ・旭川医科大学病院（旭川市） ・市立稚内病院（稚内市） ・名寄市立総合病院（名寄市）※一部小児がんフォロー ・北見赤十字病院（北見市） ・網走厚生病院（網走市） ・市立釧路総合病院（釧路市） ・帯広厚生病院（帯広市） ・帯広協栄病院（帯広市） |
| <ul style="list-style-type: none"> ・函館中央病院（函館市） ・市立函館病院（函館市） ・日鋼記念病院（室蘭市） ・苫小牧市立病院（苫小牧市）※一部対応 | |



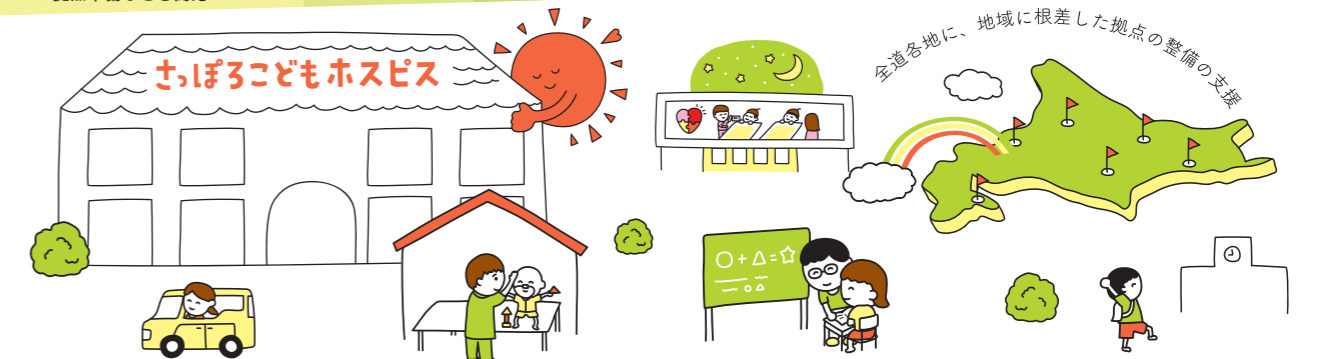
特徴

- 札幌市内に「こどもホスピス」拠点をづくり(2027年)、その後、北海道モデルとして全道各地に、地域に根差した拠点を整備されることを支援します。
- 当事者・家族の声とともに、現在その状況下にある子どもと家族にとって必要な「こどもホスピス」の検討を深め、制度内外の支援者が繋がり、幅広いネットワークをつくります。(ニーズ調査、イベント、ネットワーク会議等の実施)
- 在宅で訪問診療やケアを行うことができる医師および専門職の人材育成を行い、病院以外にも選択肢を増やします。(医療法人財団はるたか会の全面協力)
- 寄付金が、正しく「こどもホスピス」に対してのみ使用されるように、独立した基金を設立します。2年間は建設費や備金のために活用し、その後は運営や北海道内のこどもホスピスケアを行っている団体の活動に活用できるようにします。

さっぽろこどもホスピスについてもっと知りたい！



ロードマップ



全国へ視察中！

TSURUMI こどもホスピス
(大阪)

うみとそらのおうち
(横浜)

チャイルド・ケモ・ハウス
(神戸)



2025年10月 || 一般社団法人日本こどもホスピス協議会 入会

一般社団法人
日本こどもホスピス協議会



何に使うの？

2年間は建設費や備金のために活用し、その後は運営や北海道内のこどもホスピスケアを行っている団体の活動に活用できるようにします。

未来を創造中



応援よろしくお願いします！

寄付先

NPO法人ソルウェイズ
北洋銀行 花川北支店
普通口座：7226258

Syncable

振り込み以外の支払い方法があります！





Thank you ソルウェイズへ応援を いただいた方々からのメッセージ

NPO法人心魂プロジェクト 寺田真実 さん 共同代表

選択肢が少ない、いや、選択肢がそもそもないこども達が世の中にはいます。こども達だけでなく、その家族も選択肢がなく、特にお母さんの置かれた環境は非常に孤独で過酷です。

今は当事者でない人もあなたの子孫の中に重たい病気や障がいを持った子孫が生まれる可能性は等しくあります。もしくはあなたの大切な友人・知人の子孫にも皆可能性があります。先の時代を生きる私たちは後の世の子ども達と家族が少しでも生きやすい道を新たに作り続けていく必要があります。継続性のある活動が必要なのです。

ソルウェイズさん、運上さんご夫妻の決断と行動力は私がお会いしてきた方々の中でも間違いなくトップクラスです。お二人が更にアイデアを形にして行けるようにするには経済的・精神的なサポート、「応援団」が必要です。お二人とその旅仲間の皆さんはバックアップが有れば更に更に必要なサービスを生み出し、新しい選択肢を創出すると私は思っています。ソルウェイズさんの為だけでなく、未来の私たちみんなの子孫のためにご支援をどうぞよろしくお願い致します。

ソルウェイズさんの輪が
一層広がることを期待しています。
応援しています！

皆様のプロジェクトで救われる方が
大勢いらっしゃると思います。
応援しています。

皆さまのご多幸を
心より願っております。



税負担が軽減されます！

振込手数料
無料
法人の場合 ▶ 全額損金算入が可能
個人の場合 ▶ 所得税、個人住民税が軽減



左記入力欄に寄付先
「NPO法人ソルウェイズ」を
必ずご記入ください！

医療法人財団はるか会

ソルウェイズの活動にはいつも驚き、感動し、励まされています。
小児科診療、重心デイ、医療型短期入所を備えた新しい拠点創りに向けてその活動が、
いよいよ新しいステージに入ったと感じます。
「本当に困っている子どもと家族に、支援を届ける！」という同じ志をもって、これからも
励まし合い、支え合って、希望と勇気を広げてゆきましょう！！

医療的ケア児の支援に役立ててください。
富山から応援させていただきます。

特定非営利活動法人 forR 代表理事

奥村志乃 さん

特定非営利活動法人 forRです。函館市にぜひ重症児デイサービスを春には立ち上げたい
という思いで日々奮闘中です。私たちはNICU・GCUで看護師をしていましたが、函館市には
人工呼吸器などの医療機器を必要とする子供たちの預かり先がほぼなく、退院後はご家族や
訪問看護師さんたち等の力で何とか日々過ごしているのが現状です。

そのような中どうにか預かり先をと思っていたところに「なければ創ればいい」の本に出会
いました。すぐに運上さんへ連絡を取り、お話をしていく中で、どんな子にも明るい未来が
あること、その手助けとなるような取り組みをしていること、地域の課題は地域で解決して
いきたい事など、まさに北海道で暮らす医療的ケア児の未来を拓こうという強い気持ち
を聞き私たちはとても心を打たれました。

このプロジェクトがモデルケースとなり、北海道各地どこにいても住み慣れた地域で子供
たちも家族も安心して笑顔で過ごせる未来が創られていくと信じています。まだまだ駆け
出しの私たちですが、微力ながら応援させていただきます。
そして今後ともよろしくお願いいたします。

Amazon からお寄付

Amazon の「ほしい物リスト」から、
物品の寄付をすることができます。
こどもたちのために必要なものを、
随時更新しております。



遺贈寄付

あなたの大切なご資産を、こどもたち
の未来へ託していただけませんか？
個別に相談させていただきますので、
まずはお問い合わせください。



こどもたちの地域を生きるを一緒に支える 仲間を募集します！

切れ目のない支援をすべてのこどもたちへ
スタッフ募集

